

Marcopolo(マルコポーロ)をベースとした 「科学的手法」を用いた採用ソリューション。



Marcopolo(マルコポーロ) | 既存社員や、新入社員（応募者）が、3年後、10年後のコア人材が予測できます。

心理統計学と科学的分析手法を用いた「双方向・アセスメント&タレントマネジメント」

目的

経営戦略と統合した人財活用及び採用

※他の投資には「ROI」を定量化するツールはあるが、「人事」にはない。

①集めるではマーケティングツールとして ②見極めるでは早期見極めツールとして ③口説くでは口説きツールとして

採用厳選

適正配置

育成

幹部候補
抜擢

可視化

- ①パーソナリティ（性格特性，個性）
- ②個人の活躍可能性 ※一般的優秀人材かどうかではなく、「自社にとっての優秀人材」かどうかを予測
- ③採用広告クリエイティブポリシー ※母集団形成施策のコンセプトメイクに必要な要素

流れ

①期待人財モデル設定 ②個人特性検査実施 ③適合度(活躍可能性)等データ確認 ④整理 ⑤各運用へ